サクラソウ通信　　N018　　2021・4 月

先週から冷え込みが続いていますが、うれしいことにさくらそうの色が鮮やかさを増してより、紅紫色が輝いています。満開のさくらそうに囲まれて幸せの時期となりました。

気温が上がってくるとさくらそうの根本も土から出てくるので、増し土が必要です。1 回したからと言って油断していると、いけません。これから増し土は何回も必要です。また水やりも朝晩必要です。

増し土・・・花が終わったら種取り以外のものは花茎を折り、増し土を行う。新しい根茎は地際にできるので、培養土を 2ｃｍほど増し土することで、発育をたすけることができ、新しい根がしっかりと伸びる。来年の出来を左右する、さくらそう造りで最も大切な作業。

清水邸の前庭　通行人に愛でられてるご自慢の　スイートピー

花が沢山つき色も鮮やかです　文代さん

花　車

桜　川

酔美人に縦絞りが入って七賢人みたい

義信さん

鉢作りで立派です　**銀覆輪**　宏明さん